

認定権者記載欄

様式第5-(イ)-①

中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定による認定申請書(イ-①)

令和 年 月 日

岸和田市長 殿

申請者
事業所 岸和田市岸城町7-1
住 所

氏 名 株式会社魅力創造

(名称及び代表者の氏名) 代表取締役 ●●●●

実印

私は、表に記載する行を営んでいるが、下記のとおり、(注2) 販売数量の減少・売上高の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第5号の規定に基づき認定されるようお願いします。

(表)

番号 業種名

0124 金属工作機械用・金属加工機械用部分品・附属品製造業		

※表には営んでいる事業が属する業種(日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名)を全て記載(当該業種は全て指定業種であることが必要)。当該業種が複数ある場合には、その中で、最近1年間で最も売上高等が大きい事業が属する業種を左上の太枠に記載。

記

1 事業開始年月日 平成30 年 4 月 1 日

2 売上高等

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

減少率 11.2 %

A: 申込時点における最近3か月間の売上高等

(令和 年 7 月 ~ 令和 年 9 月) 36,759,787 円(注3)

B: Aの期間に対応する前年の3か月間の売上高等

(令和 年 7 月 ~ 令和 年 9 月) 41,405,563 円(注3)

(注1) 本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる複数の事業が全て指定業種に属する場合に使用する。

(注2) 「販売数量の減少」「売上高の減少」のいずれかに○をつける。

(注3) 企業全体の売上高等を記載。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 岸和田市長から認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うことが必要です。

第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

認定者 岸和田市長 佐野 英利

売上高比較表兼理由書（5号：様式第5－（イ）－①）

実印

- ・本様式は、営んでいる事業が全て指定業種である事業者のみ使用可能です。
- ・ご記入にあたっては、事前にご自身の営んでいる事業の分類を日本標準産業分類で確認してください。
- ・表には、営んでいる事業が属する業種（日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名）を

最近3か月を含む、最近1年間の売上高を記入してください。
例）最近3ヶ月がR8.7～9の場合
⇒最近1年＝R7.10～R8.9

業種及び最近1年間の売上高

産業分類番号 細分類（4桁）	業種	指定業種・非指定業種の別	最近1年間 売上高	構成比
0124	金属工作機械用・金属加工機械用 部分品・附属品製造業	指定業種	158,018,354 円	100.0 %
		指定業種	円	%
		指定業種	円	%
		指定業種	円	%
		指定業種	円	%
		指定業種	円	%
合計			158,018,354 円	100 %

左側から月の若い順に記入する。

最近3か月間の全体売上高について

令和 ● 年 7 月	令和 ● 年 8 月	令和 ● 年 9 月	合計
12,845,683 円	10,458,456 円	13,455,648 円	36,759,787 円 A

Aの期間に対応する前年同期の3か月間の全体売上高について

令和 ▲ 年 7 月	令和 ▲ 年 8 月	令和 ▲ 年 9 月	合計
15,698,462 円	12,452,453 円	13,254,648 円	41,405,563 円 B

減少率 計算式 $(B-A) \div B \times 100 \geq 5\%$ (小数点第2位以下切捨)

減少率 11.2 %

以上の内容は、売上台帳・法人概況説明書・仕入帳・試算表等の原本及び申請者の状況と相違ないことを証します。

申請者住所 岸和田市岸城町7-1

名称（屋号・法人名） 株式会社魅力創造

代表者名 代表取締役 ●●●●

実印